

令和7年度補正予算・令和8年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について 大阪府箕面市

■実施状況

<令和8年8月時点>

	令和7年度補正予算	令和8年度補正予算
交付限度額	10億7977万円	4353万円
うち令和7年度 交付決定額	7億2400万円 (67%)	—円 (—%)
うち令和8年度 交付決定額	3億5577万円 (33%)	0円 (0%)
残額	0円 (0%)	4353万円 (100%)

■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大5つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

生活者支援

◆食料品価格高騰対応市緊急支援事業 事業費：7億2,400万1千円（R7補正を活用） ※食料品の特別加算を活用

米をはじめとした食料品価格高騰は子育て世帯から高齢者世帯まで幅広く全世代に、また所得有無等にかかわらず大きな影響が生じているため、価格下落のめどが立っていない中で、安定的な市民生活を支援していくために緊急的に支援金を1人5,000円給付する。

◆学校給食運営事業 事業費：3億6,910万8千円（R7補正を活用） ※食料品の特別加算を活用

物価高騰の影響を受けた子育て世帯を支援するため、交付金を活用して公立小・中学生の給食費を無償化する。ただし、小学生については給食費負担軽減交付金を活用した上で、不足分へ充当する。

◆物価高騰対応市緊急支援事業（高齢者支援） 事業費：2億2,794万5千円（R7補正を活用）

高齢者の多くは、公的年金を主な収入として生活しており、家計に占める食料品や光熱水費の割合が大きく、物価高騰の影響を受けやすい傾向にあるため、高齢者が属する世帯を対象に、高齢者1人当たり5,000円を給付する。

事業者支援

◆物価高騰対応市緊急支援事業（民間保育施設支援） 事業費：3,899万8千円（R7補正を活用）

電気・ガス・水道料金・食材料費の高騰の影響を受けている中、物価高騰分を利用料金等のサービス価格に転嫁することが困難な幼児教育・保育施設に対し支援金を交付する。

◆物価高騰対応市緊急支援事業（高齢福祉） 事業費：3,325万3千円（R7補正を活用）

電気・ガス料金高騰の影響が残る中、物価高騰分をサービス価格に転嫁することが困難な介護サービス事業所等に対し支援金を交付する。

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定